

コロナウイルスに立ち向かい核兵器のない公正な世界を

5月16日(土) 国民平和大行進宣伝カーは
有田市を午前10時過ぎに走りました。



箕島高校前を走る 平和行進宣伝カー



有田市長ペナントを掲示する有田郡市原水協木根さん



5月16日(土) 小振りの雨です。平和行進宣伝カーは、有田市を走ります。午前10時前、市庁舎前で有田郡市原水協の木根さんと合流。宣伝カーのデコレーションを2人で準備しました。仕上げは、市長サイン入りペナントを横断幕に飾ります。宣伝カーが走る出す前、運がよく雨は止みました。

平和行進宣伝カーは、箕島高校前を通過して有田市内を「♪ みなさんこんにちは。私たちは毎年、核兵器廃絶と平和への願いをつなぎ、8月の広島、長崎をめざして歩いてきた、原水爆禁止国民平和大行進です。今年は、新型コロナウイルス感染症の拡大防止のため、宣伝カーだけで、『核兵器なくそう』の訴えをしながら、この街を通らせていただいております。新型コロナウイルス感染症が、日本でも世界でも猛威を振るっています。いままで経験したことのない困難な中ですが、協力、連帯してコロナ問題を乗り越えましょう。♪」と訴えて走りました。明日は、有田川町を宣伝カーで走ります。 県原水協事務局

補足、県下の各自治体や各地域の各団体で「原爆と人間写真展」開催しようと呼び掛けています。有田市庁舎ロビーでも小西市議のご尽力で、7月6日～17日まで「原爆と人間」写真展を開催する予定です。